

全日制 県立熊谷高等学校（普通科）

令和4年度入学者選抜

選抜の基本方針

- (1) 学力検査に重きを置いて選抜する。
- (2) 学習の記録においては、3年次に重きを置いて評価する。
- (3) 調査書の「特別活動等の記録」では、特に部活動等で優れた成績を取めたものを評価する。
- (4) 受検生の能力をより適正に測るため、数学と英語の学力検査は学校選択問題で実施する。

選抜資料

○学力検査の扱い				……………	[500点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 (2 : 2 : 5)	……………	(405点)	} …… [470点]
	特別活動等の記録の得点		……………	(55点)	
	その他の項目の得点		……………	(10点)	
○その他の資料	なし				

一般募集

●第1次選抜（60%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

①学力検査	②調査書	③その他	④合計
500点	335点	実施しない	835点

●第2次選抜（40%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計
500点	215点	実施しない	715点

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（55点）】

- 生徒会長・副会長 部活動の部長
- 運動部で県大会出場、県大会ベスト16以上、全国大会・関東大会ベスト8以上
- 合唱・吹奏楽コンクール等県大会銅賞以上、全国大会・関東大会銅賞以上
- 美術・書初め・硬筆等県展上位、全国大会・関東大会上位
- 調査書の「5その他」欄に記載された活動のうち、運動部・文化部に準じて評価できるもの
*部活動等の実績については、レギュラー（実際にその大会に出場した者）のみを評価の対象とする

【その他の項目の得点（10点）】

英検、漢検、数検 準2級以上 等

第2志望

なし

その他

なし